

★2019 CPILS Winter Camp を終えて、



・English Nick Name : Saku

自分がCPILSの体験を終えて、感じたことは、  
いままでこのような体験をしたことがなく、いまではとも  
もきんちゅうして、あまり人と話すことが、できず、不安だ、  
たけど、じいじいになれて、人づうり会話が、で  
きるようになり、ました。そのとき、まわりのみんなが、優し  
くしてくれて、とてもうれしかったです。とくに、あつせんやモリぞう  
くんが、自分の話をきいて、くれて、はんのうなど、を  
てとくに、やさしくしてくれて、とてもうれしかったです。  
あと、ごんかいの授業をして、かんじたことは、最は、  
なにか、ゆっているか、わからなかったけど、先生が  
手を使から、てわかりやすく、せうめいしてくれ、たと  
てもわかりやすかったです。あと、テストのときも、  
わからない問題を、教えて、くれて、とてもよい  
点数を取ることが、できました。  
あと、1冊目の音楽の授業が、とても楽しく  
できて、自分は、あまり音楽は、すまじは、なから、たけ  
ど、ごんかいの、免弓強、です、まじなること、かいて  
きました。あと、他の、免弓強、も、よく、わからな  
いこと、から、けな、たけど、まわりのみんなが、  
おしえて、くれて、なんとなく、りかひ、する、こと  
が、できました。授業のとき、あつせんは、おしえて、い  
るとき、自分に、おしえて、る、という、ら、おと、ゆ、わ、れ、し、ま、た、の、で、こ、ん、ど、  
からは、いろいろ、せ、な、い、ま、う、い、し、た、い、と、思、い、ま、し、た。  
CPILSの体験で、一番、たの、し、か、ら、た、の、は、リ、ポ、ート、です。

★2019 CPILS Winter Camp を終えて、



・English Nick Name : Saku

リゾートの中で"とくに、たのしかったのは、ホートあそびです。  
自分とルームメイトで、ホートを運んで、他のルームメイトの  
人と、水のかけあいををして、ホートの運んで、水をかけ  
るので、とてもつかえました。

あと、自分と、ルームメイトで、あそびのは、おもしろいように  
して、同じくらいのスポートで、決まってくつてま  
せんでした。もしまたおもしろいあそびは、勝負文を  
つけたいと思います。

あと、そのリゾートで、たべたおはきは、1個1個の  
おいしくてかんというしました。

とくに、おいしかったのは、アイスクリームでした。そのときに  
しきじりりとたべてそのおいしさに、感重かしま  
した。

あと、リゾートの中に、あたすべりたいいか、とて  
もおもしろかったけど、海水がはなの中に、入って  
とてもへんなかんじになりました。

だけど、とてもおもしろかったです。

あと、アそびを、やってみただけ、まったくあたらな  
くてとても、くやしかったです。

こんで、みるならまん中をあてたからです。

あと、もり士んが、強、の場所、に2回もあてて  
す、いいと思、いました。いつか自分もそのよ  
うになりたいと思、いました。

あと、あいらんといほ、で、い、人、は、魚、を見る



★2019 CPILS Winter Camp を終えて、



•English Nick Name : Sa Ku

このか、で"きてとても楽しかったです。か"けど、海の上  
のレストランの料理は、あまり食べれるものか"なく、  
てた"が"豚牛"肉"だけ食べていました。

あと、セブの海は、とてもきれいで、土"り"面"まで"  
きれいに"見"えて"ひ"く"りました。

この、CPILSの十日かんの体"験"を"い"かして、日本にもど"っ  
てもその体"験"を生かして"い"ま"い"こう"と思"い"ます。

CPILS"あ"り"か"い"よう。あと、C"で"十日かん"め"ん"ど"う  
を"め"て"い"た"だ"き"あ"り"か"い"よう"が"さ"い"ました。

★2019 CPILS Winter Camp を終えて、



•English Nick Name : Molly

キャンプを終えて、思ったことは、英語は  
とても大切なんだと思いました。なぜ  
なら、英語を使えば、だいたいの人にも  
伝わるし、コミュニケーションをとれるから  
です。次に、CPILSのキャンプの思い出は、  
たくさんの友達が出来たことや、い  
ろいろな経験が出来たことなどいろいろ  
書ききれません。でも、一番のよかった  
ことは、たくさん勉強したことで、よく、  
こんな場がたくさんの人と英語で話した  
り、韓国の子でもたとえたくさんお話を  
たことです。そして、とても良い、日本のス  
タッフさんに会えたことです。日本のスタッフも、  
韓国の子ともたちも、英語の先生も、か  
り、絶対に忘れなれと思います。最後に、  
楽しい経験をさせてくれた、人々に感謝し  
ます。そして、自分と仲が良くしてくれた、  
クラスメイトに感謝します。本当にありが  
うございました。...

I♥CEBU

&

I♥CPILS

★2019 CPILS Winter Camp を終えて、



•English Nick Name : Zen

1日10時間の授業はおっくうだった。  
最初の方は、完璧な英語の先生としっかり  
話さないと伝わらないと思っ、ていて  
Carly とか とらちゃん と話せていながら、  
途中でかまの文法とかめっちゃくちゃ  
でも伝えようと努力が可なり伝  
わることに気づいてかまの英語と  
話そうと思えたし、話して伝えたい  
ことが伝わるようになったと思う。  
日本人ほどある程度話しながら相手の  
がどう思っているのか感じているのか  
考えて察してくれりけど、海外の人は  
察してくれはしないし、自分がどう  
思っているのか考えてもくれない。だから、  
自分が思ったこと、感じたこと、考えたこと  
は必ずかまのしずかに自分が伝えよ  
うとしなないとイケない。私は自分がshy  
だから日本にいるときは思ってもいなか  
たし、考えてもなかつた、ワレ海外にくると  
自分がshy だったことに気づいた。  
だから海外や留学に行くときは  
"Don't Be Shy" は必ずかまのしずか  
に下手でも英語をしゃべってこ  
うと思う。



★2019 CPILS Winter Camp を終えて、



・English Nick Name : Rina

CPILS の 10 日間 キャンプ を 終えて、私は英語 (特にスピーキング) の上達 を実感しました。日本では普段英語を話したり外国人と関わる機会が少ないため、最初はあんなに打ち解けたことや内容を理解することに精いっぱい、英語を話すうとして恥かかしくて結局黙ってしまおう... というようなことがよくありました。しかし、授業をネイティブの先生とオールイングリッシュで受けたり、生活ではがーディーズと一緒に行動することによって徐々に英語を話すことへの抵抗感がなくなりました。また、クラスではどの先生も生活で分からないところも丁寧に説明してくれて、クラスメイトは話しやすくて面白いので「ああ、英語ってこんな楽しかったんだ!」と思えるくらい楽しくなりました。本当に最高でした。

CPILS では韓国、中国、台湾人などいろいろな国の人と関わります。そして、各国について質問できることも日本での漫画、文化に興味を持っている方が多かったです。皆さんのことを語り合うことができました。

10 日間という短い期間でしたが、この経験がすごく良い環境だったため英語に少し自信を持つようになりました。また、英語以外にフィリピンや他国のことも知ることができました。このキャンプでの思い出はとても貴重なものになったと思います。私の住んでいるところは比較的外国の方が多く来ているのでいつでも対応できるようにしたいです。そして日本に戻っても英語の勉強を熱心に続けていきます。

★2019 CPILS Winter Camp を終えて、



・English Nick Name : SHIORI

セブ島に留学して、私は沢山のことを学びました。

まず、私は英語を話すことに恐怖心がありました。しかしこの10日間でその恐怖心はほとんどはくばりました。それは授業を通して英語力が上がったことだけが理由ではなく、それよりも文法の細かいミスを気にしたり、まちがって話しているか気にしたりするということが無くなって、どうにかして英語をつたえようと努力するようになったからだと思います。最初はルームメイトにまかせ、3人だったパーティーなどの会話も、自分から率先して出来るようになりました。次に私はCPILSに来て沢山の大切な人たちが出来ました。

まず、ジュニアキャンプの仲間と仲良くすることが出来ました。初めての価値感をもっている人や年齢の違う人に出会いました。また、日本人だけでなく、初めて韓国人の友達も出来ました。この経験は私にとってずっと人生の糧になると思います。

次にCPILSのスタッフさん達やteacherたち、guardianに出会いました。これらの人々は私の留学を支えてくれて、また私の英語力を高めることを助けてくれました。そしてこの10日間を充実したものにしてくれました。

私は初めてのこの留学という経験を通して、新しい世界の姿を見ることが出来ました。ここでは、ホテルという整備された環境ではなく、少し汚い部屋を使いました。最初はとても憂鬱な気持ちになりましたが、改めて日本の清潔さや、また日本のきれいな環境で過ごしてきた自分の生命力の弱さにも気付かされました。CPILSの外に出ると早く汚い環境が広がっていてとても衝撃を受けました。でもこれが世界の実情だとちゃんと受けとめて、この経験を糧に世界に通用する英語力を身につけたいです。この10日間はとても充実した日々でした。